
2017年3月期 第3四半期決算説明資料

2017年2月
稲畑産業株式会社

売上高： 4,393億円 対前年同期比 $\Delta 0.8\%$

円高の影響により微減

営業利益： 93億円 対前年同期比 $+4.3\%$

円高の影響はあるものの、ビジネスの好調により増益

経常利益： 106億円 対前年同期比 $+5.2\%$

営業利益の増加等により増益

親会社株主に帰属する
当期純利益： 76億円 対前年同期比 $\Delta 0.9\%$

経常利益は増加したものの、税金費用の増加等により微減

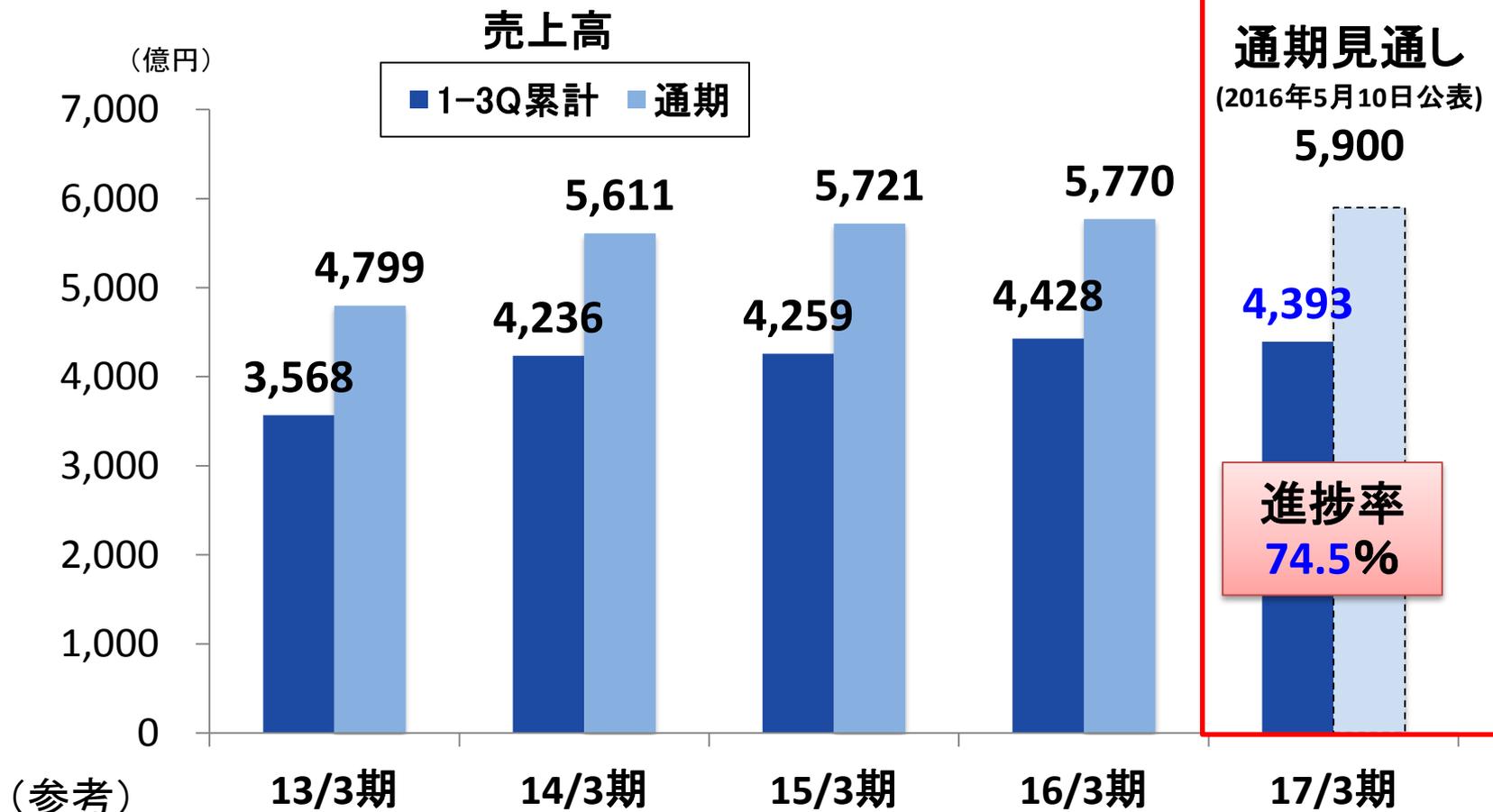
2017年3月期第3四半期 連結決算総括



(億円)

	16/3期 第3四半期	17/3期 第3四半期 (A)	対前年同期比増減		2016年5月10日 公表 通期見通し (B)	達成率 (A)/(B)
			金額	%		
売上高	4,428	4,393	△35	△0.8%	5,900	74.5%
営業利益	89	93	+3	+4.3%	115	81.6%
経常利益	100	106	+5	+5.2%	125	84.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	76	76	△0	△0.9%	90	84.6%
為替レート USD/円	121.74	106.60	△15.14		110.00	

売上高の推移

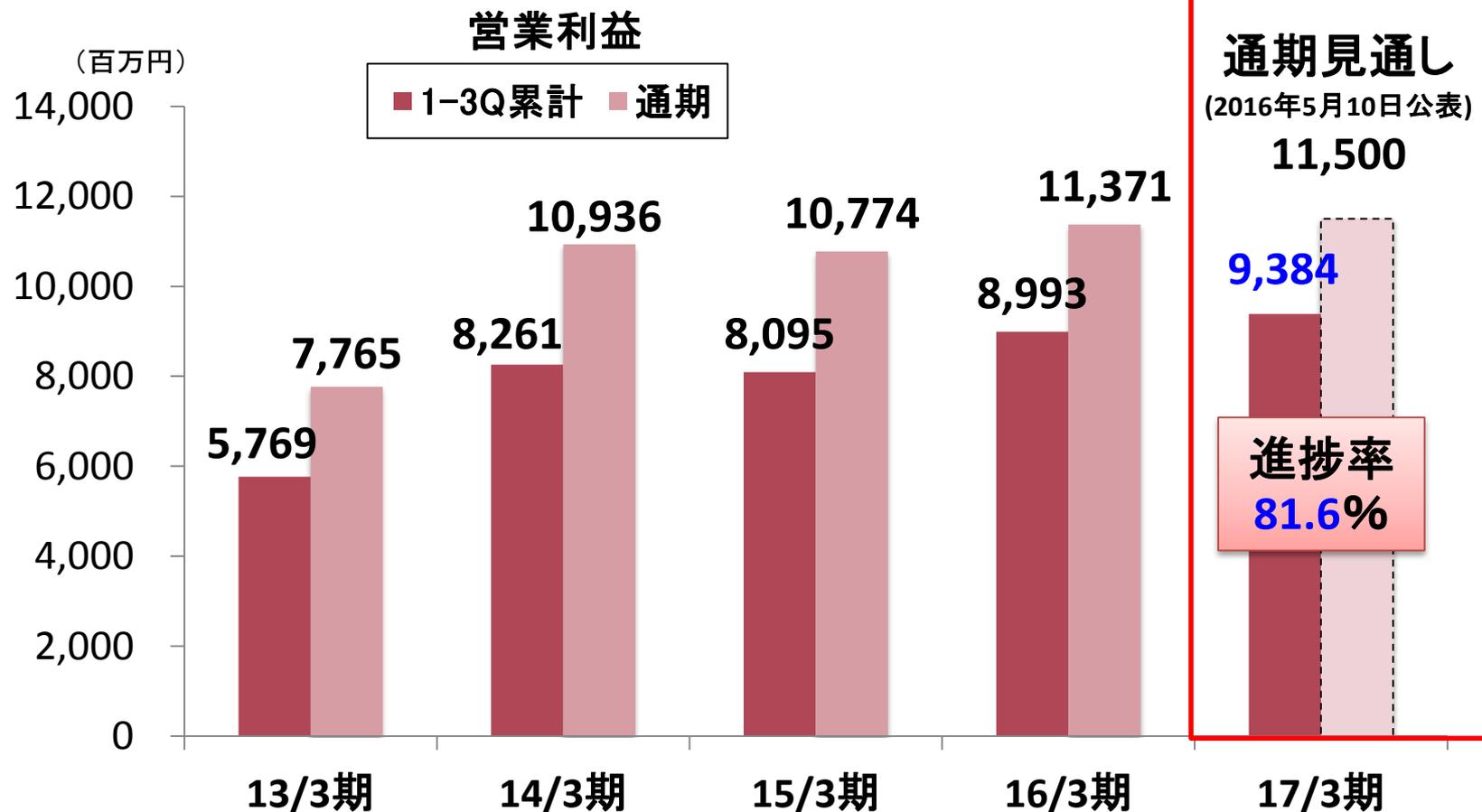


		13/3月期	14/3月期	15/3月期	16/3月期	17/3月期
為替レート USD/円	1-3Q累計	77.60	99.36	106.73	121.74	106.60
	通期	79.81	100.17	109.76	120.15	(注) 110.00

(注) 14/3期より、在外子会社等の収益及び費用の換算方法を期末日レートから期中平均レートに変更しております。
13/3期通期は同上の遡及適用した数字を記載していますが、13/3期第3四半期については、遡及適用をしております。

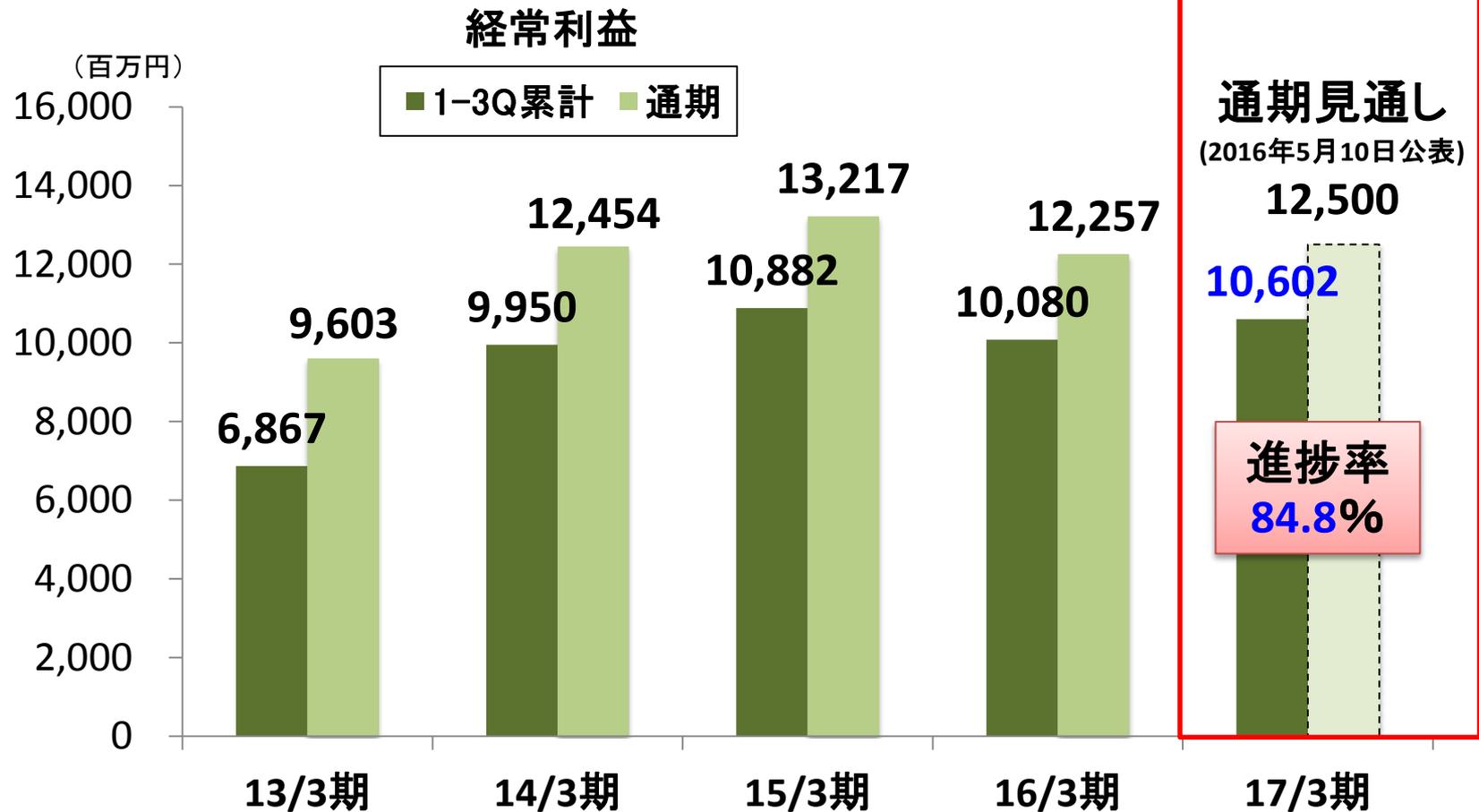
(注) 5月10日公表見通しのレート 4

営業利益の推移



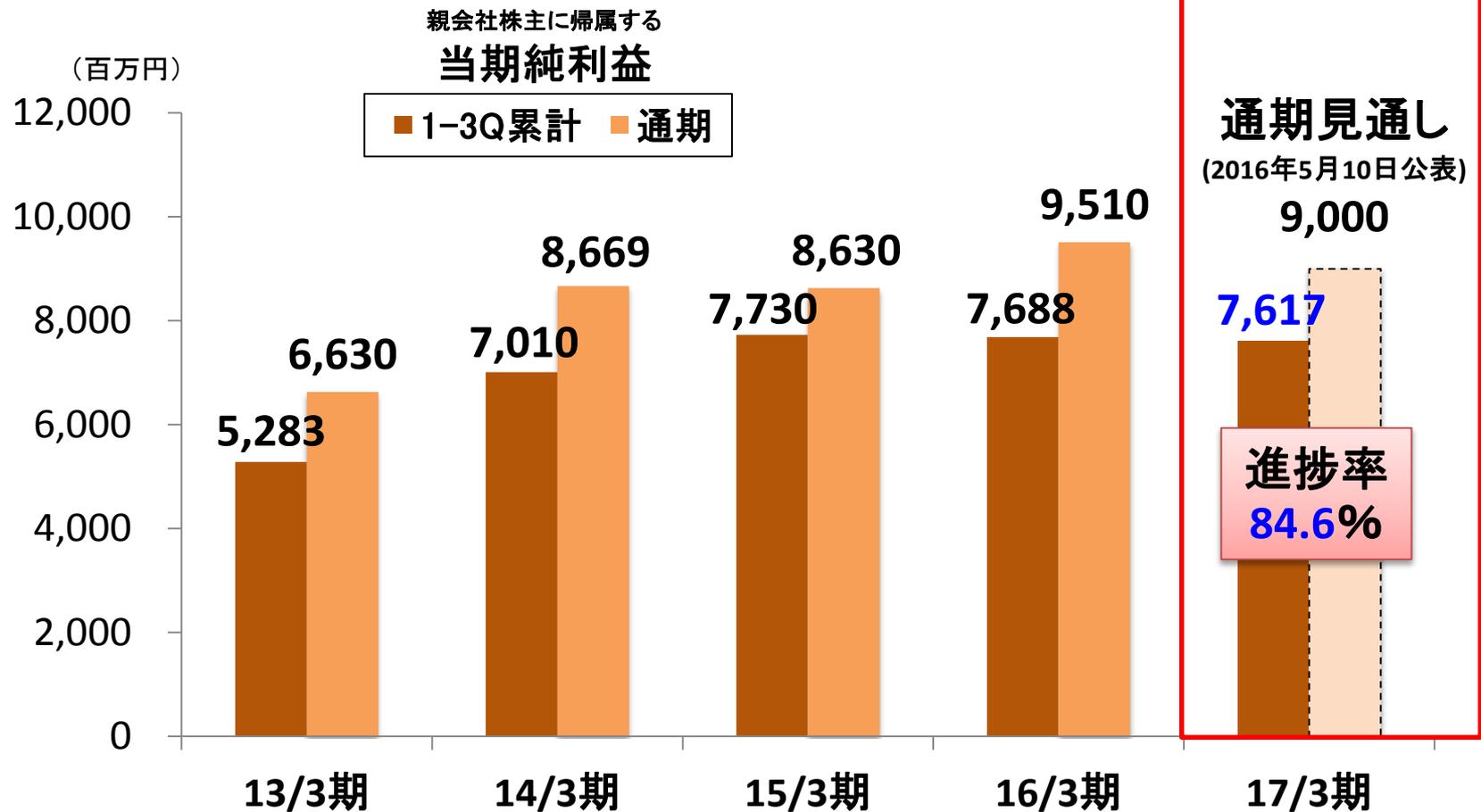
(注) 14/3期より、在外子会社等の収益及び費用の換算方法を期末日レートから期中平均レートに変更しております。
13/3期通期は同上の遡及適用した数字を記載していますが、13/3期第3四半期については、遡及適用をしております。

経常利益の推移



(注) 14/3期より、在外子会社等の収益及び費用の換算方法を期末日レートから期中平均レートに変更しております。
13/3期通期は同上の遡及適用した数字を記載していますが、13/3期第3四半期については、遡及適用をしております。

親会社株主に帰属する当期純利益の推移



(注) 14/3期は関係会社株式売却益11億円を含む
16/3期は投資有価証券売却益8億円を含む

(注) 14/3期より、在外子会社等の収益及び費用の換算方法を期末レートから期中平均レートに変更しております。
13/3期通期は同上の遡及適用した数字を記載していますが、13/3期第3四半期については、遡及適用しておりません。

・保有する有価証券の時価上昇により、投資有価証券が増加

(億円)

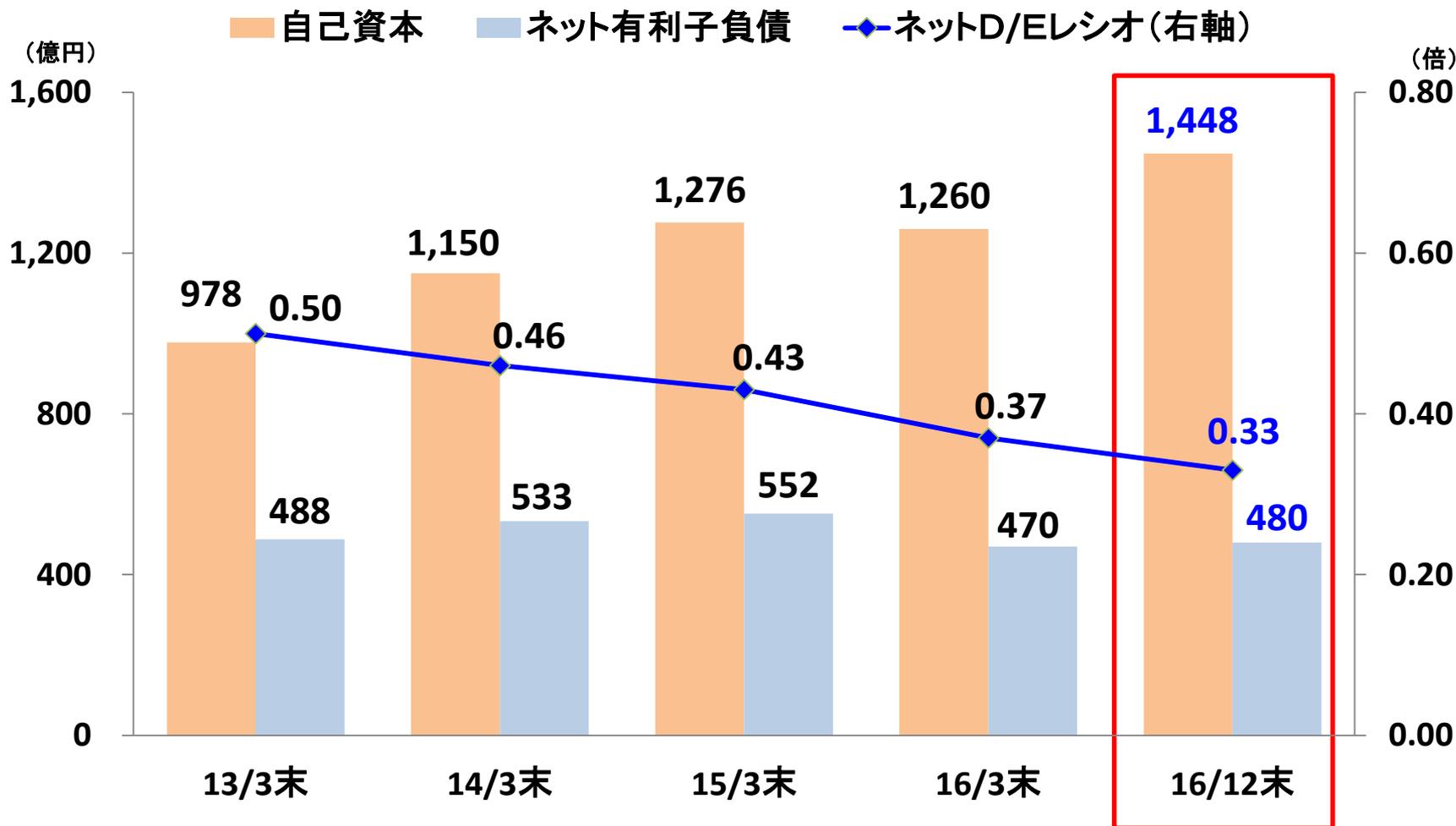
(資産)	16/3末	16/12末	増減
現金及び預金	213	305	+92
受取手形及び売掛金	1,455	1,692	+236
棚卸資産	448	448	△0
その他流動資産	107	82	△25
有形固定資産	112	116	+3
無形固定資産	35	35	△0
投資有価証券	627	824	+197
その他固定資産	54	54	+0
資産合計	3,054	3,557	+503

(負債/純資産)	16/3末	16/12末	増減
支払手形及び買掛金	832	1,005	+173
短期借入金	443	548	+104
その他流動負債	104	83	△21
長期借入金	239	236	△3
その他固定負債	162	221	+58
株主資本	918	970	+52
その他の包括利益累計額	342	477	+135
非支配株主持分	9	13	+3
負債純資産合計	3,054	3,557	+503

流動比率	161.0%	154.4%
------	--------	--------

自己資本比率	41.3%	40.7%
--------	-------	-------

自己資本・ネット有利子負債・ネットDER推移



(注) 自己資本 = 純資産 - 新株予約権 - 非支配株主持分
 ネットD/Eレシオ = (有利子負債 - 現預金) / 自己資本

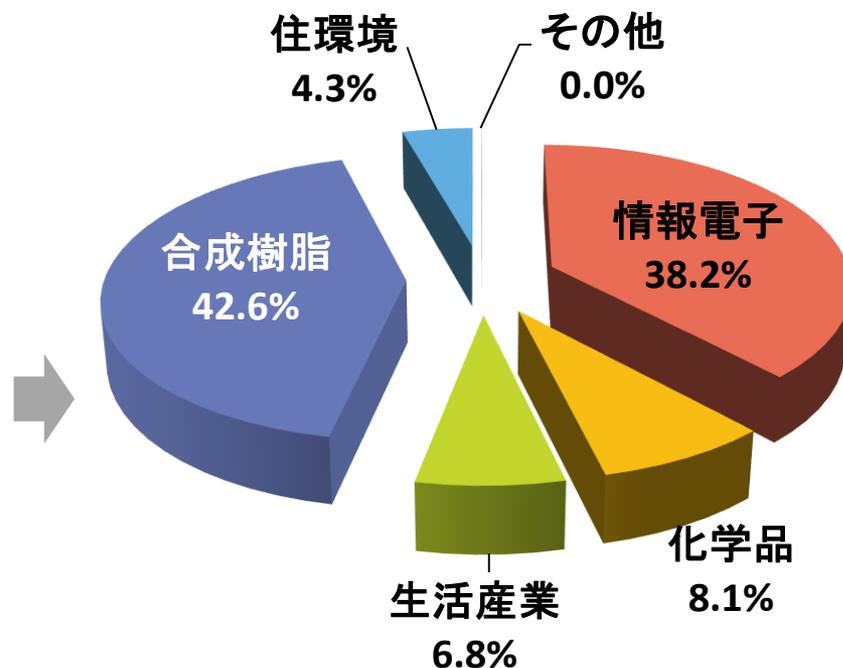
事業セグメント別 売上高

- ✓情報電子事業は、北東アジアで偏光板、欧州で太陽電池関連の販売が伸長
- ✓生活産業事業は、医薬関連の好調により増収
- ✓合成樹脂事業は、円高や原油安に伴う販売単価下落の影響により減収

売上高

(億円)

	16/3期 1-3Q累計	17/3期 1-3Q累計	前年同期比 増減率
情報電子	1,640	1,676	+2.2%
化学品	370	356	△3.7%
生活産業	288	300	+4.1%
合成樹脂	1,943	1,870	△3.8%
住環境	184	188	+2.4%
その他	1	1	+1.1%
合計	4,428	4,393	△0.8%



(注) 17/3期1Qより、従来「その他」に区分していたクレーン関連事業を「情報電子」に区分しました。
16/3期1-3Q累計のセグメント情報についても、変更後の区分に基づいて作成しております。

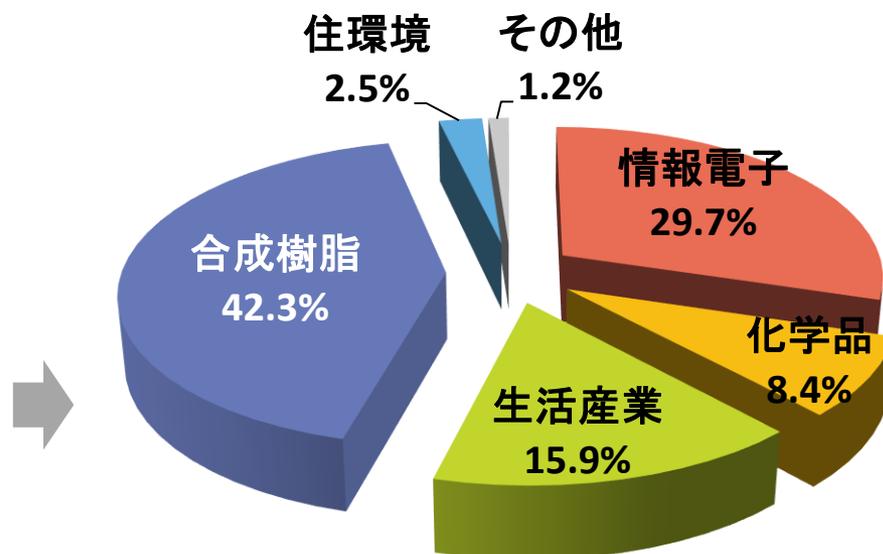
事業セグメント別 営業利益

- ✓情報電子事業は、液晶関連の利益率の低下や経費増により減益
- ✓生活産業事業は、医薬関連(新薬用原料等)が全般的に好調
- ✓合成樹脂事業は、国内子会社の原料安に伴う大幅増益に加え、自動車関連が好調

営業利益

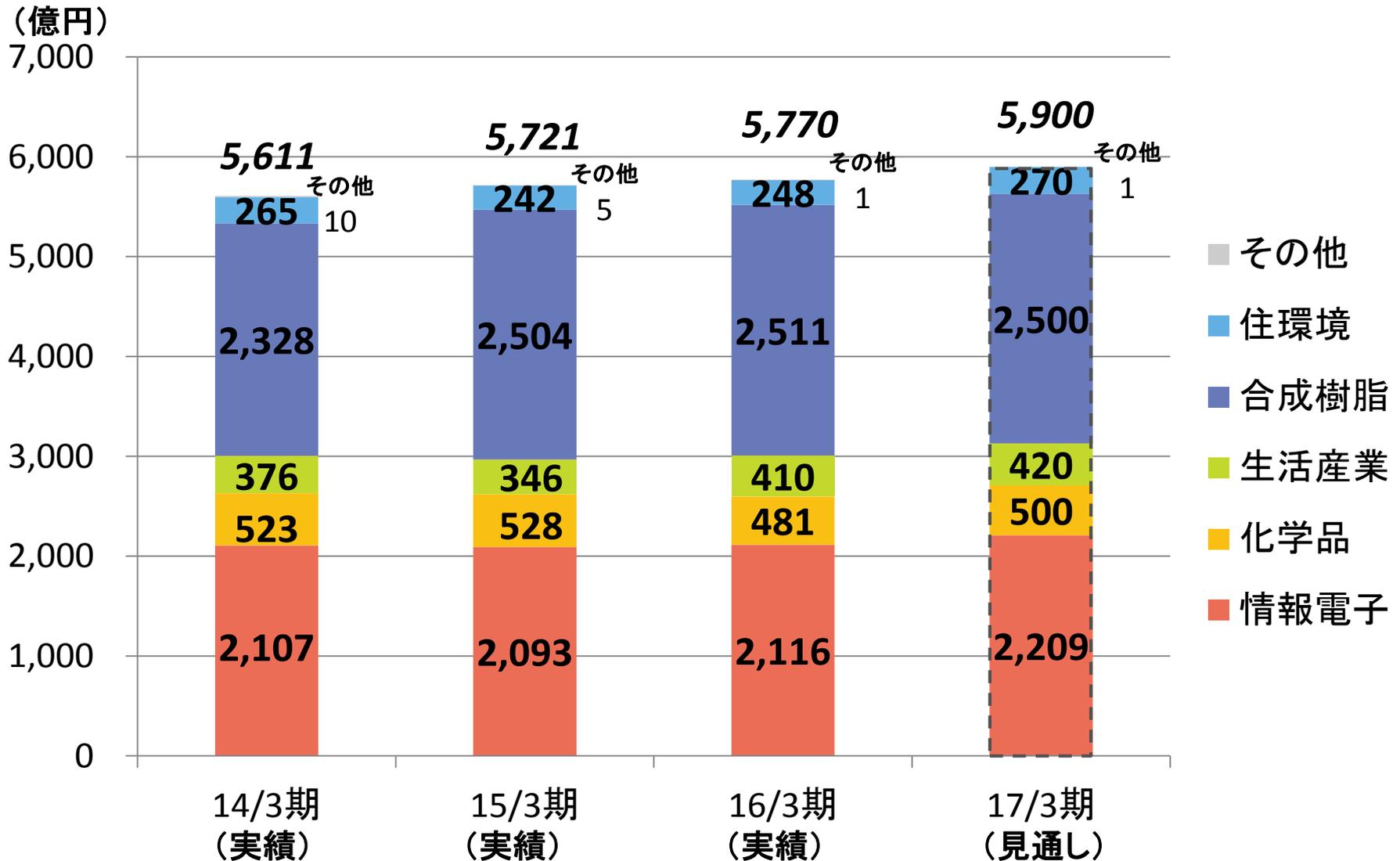
(百万円)

	16/3期 1-3Q累計	17/3期 1-3Q累計	前年同期比 増減率
情報電子	3,112	2,791	△10.3%
化学品	791	784	△0.8%
生活産業	965	1,497	+55.1%
合成樹脂	3,715	3,968	+6.8%
住環境	299	232	△22.3%
その他	110	109	△0.9%
合計	8,993	9,384	+4.3%



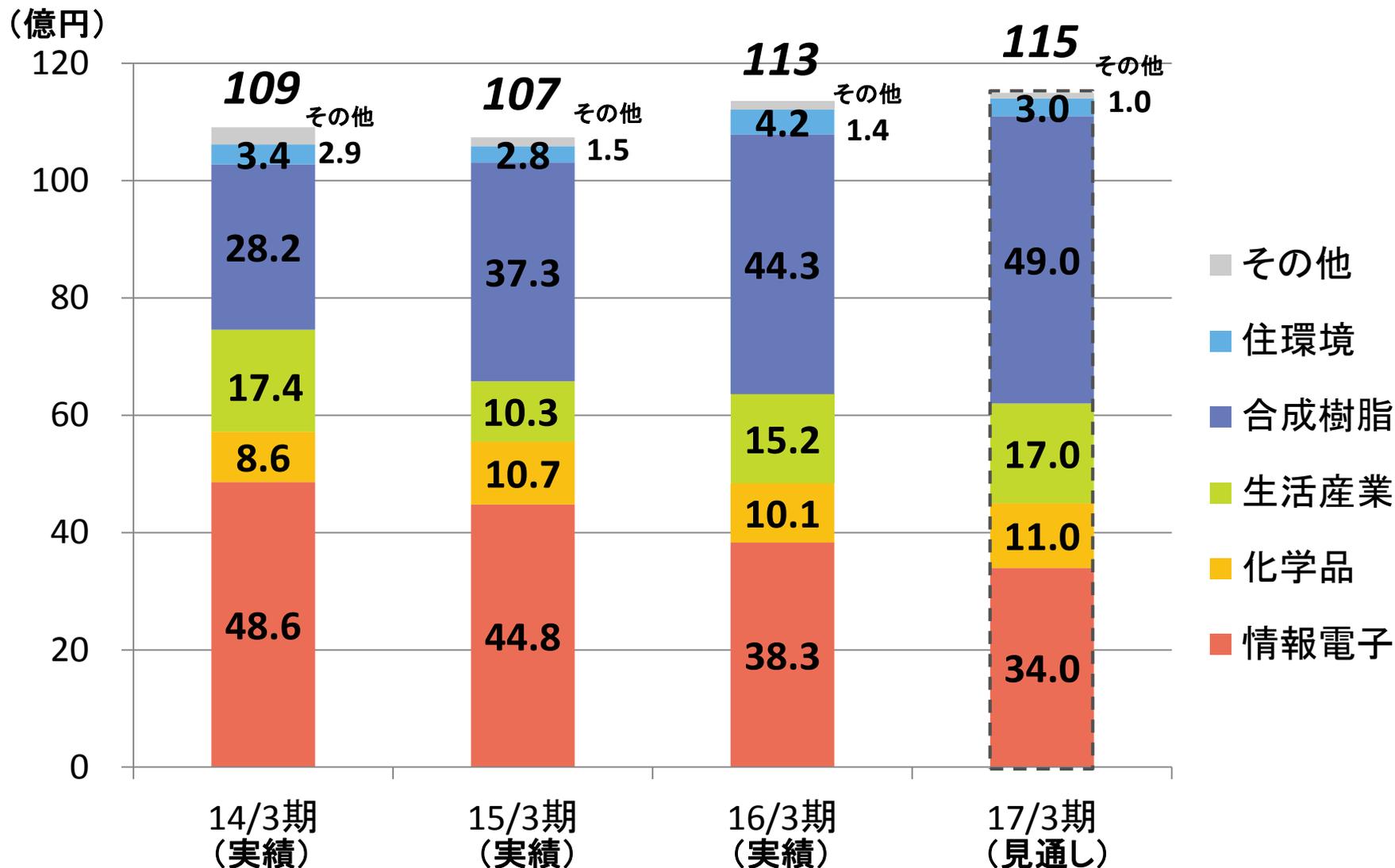
(注) 17/3期1Qより、従来「その他」に区分していたクレーン関連事業を「情報電子」に区分しました。
16/3期1-3Q累計のセグメント情報についても、変更後の区分に基づいて作成しております。

事業セグメント別 売上高予想



(注) 17/3期より、従来「その他」に区分していたクレーン関連事業を「情報電子」に区分しました。
16/3期のセグメント情報についても、変更後の区分に基づいて作成しております。

事業セグメント別 営業利益予想



(注) 17/3期より、従来「その他」に区分していたクレーン関連事業を「情報電子」に区分しました。
16/3期のセグメント情報についても、変更後の区分に基づいて作成しております。

利益還元の方針

総還元性向^{※1} 30～35%目安

2017年3月期(予想)

1株当たりの年間配当金: **40円** (+4円 上方修正^{※2})

2017年3月期 自己株式取得について^{※3}

- 取得株式数 600,000株(上限とする)
- 株式取得価額 1,022百万円(上限とする)
- 取得期間 2017年2月10日～3月23日

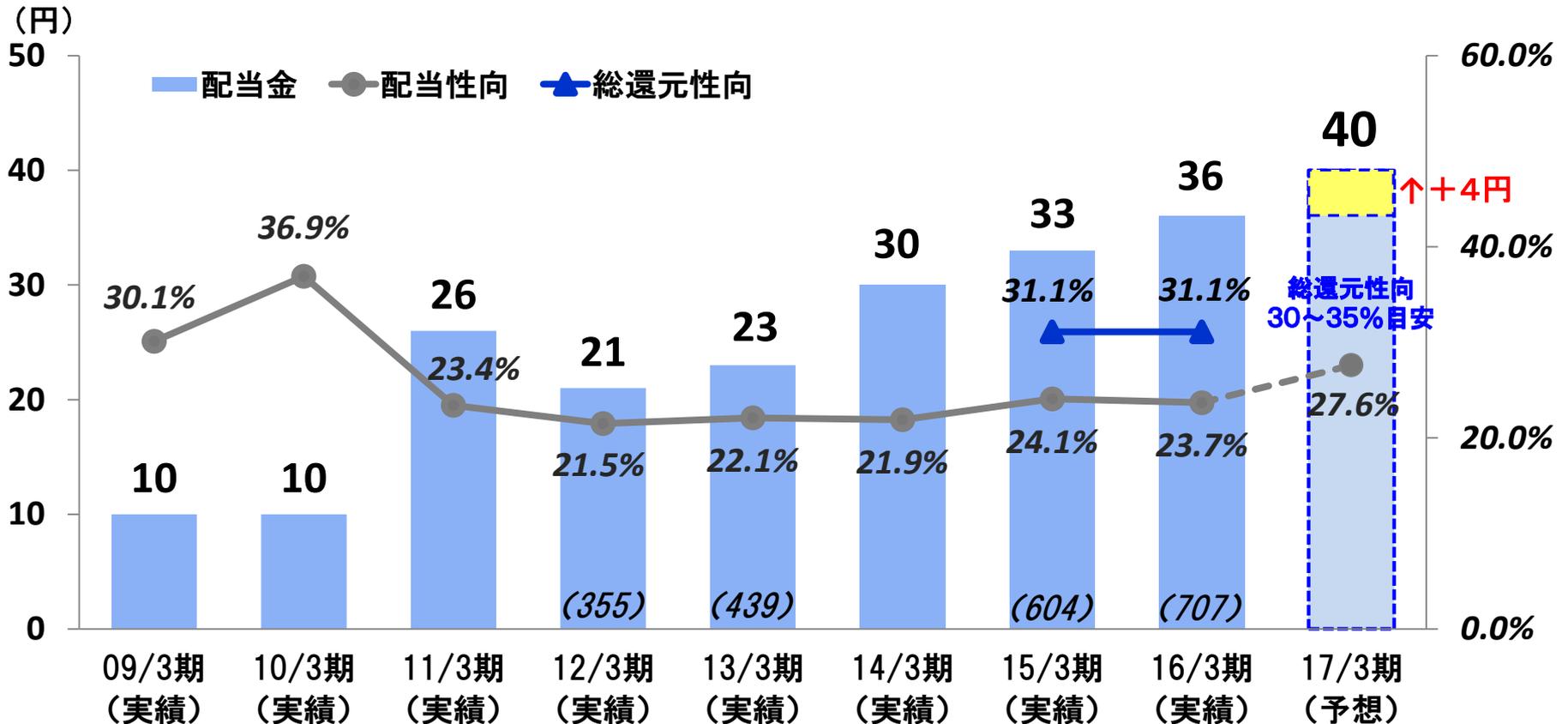
※1 総還元性向(%)=(配当金額+自己株式取得額)÷連結純利益×100

※2・3 2017年2月9日の適時開示内容より

株主への利益還元②

1株当たりの年間配当金と株主還元指標の推移

17/3期(予想)配当金は+4円の上方修正 (2017年2月9日開示)



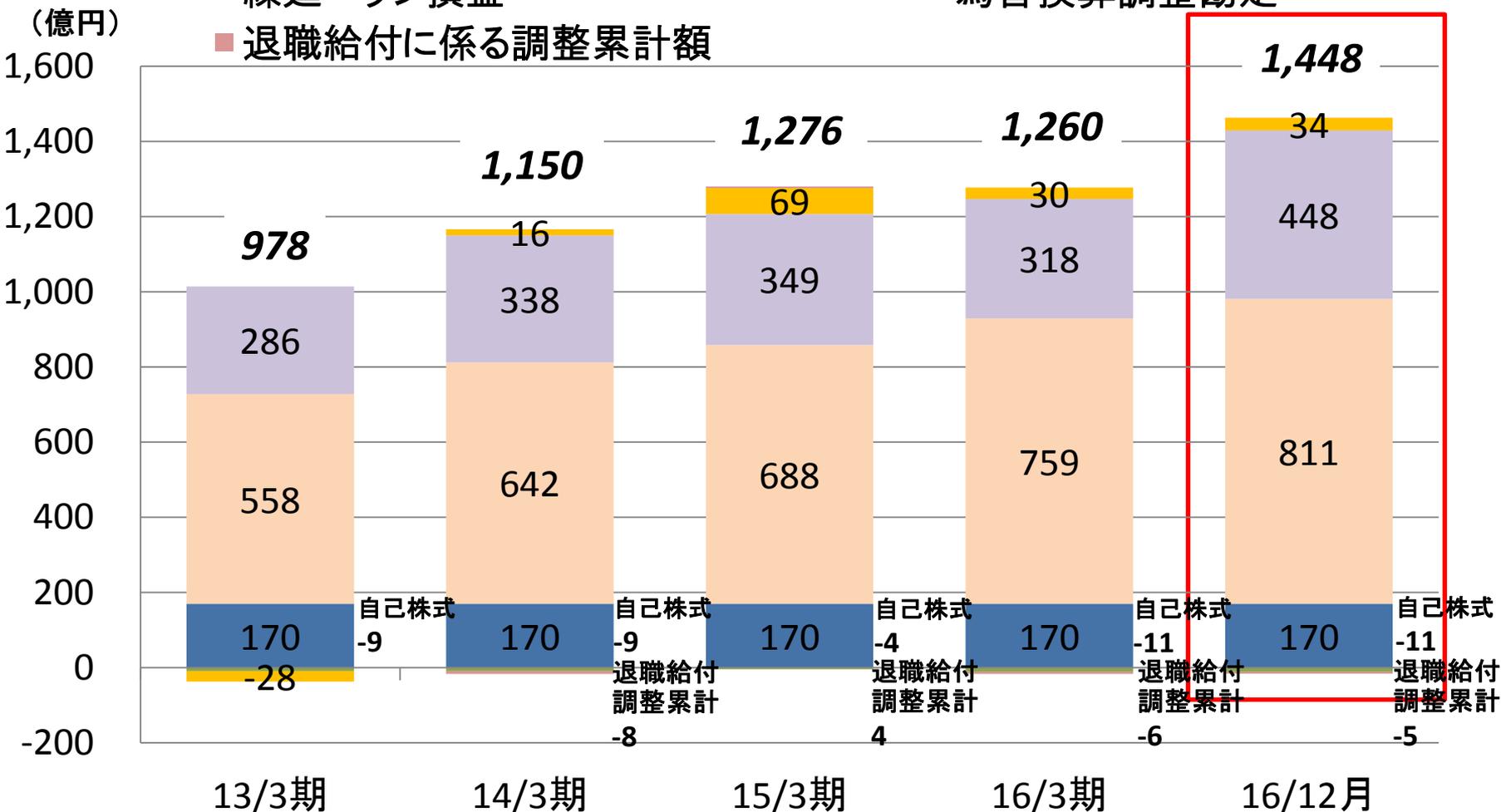
(注) 棒グラフ下部のカッコ()内は、期中に実施した自己株式取得額(百万円)です。
 (注) 11/3期は、創業120周年の記念配当2円を含みます。

連結子会社等の状況

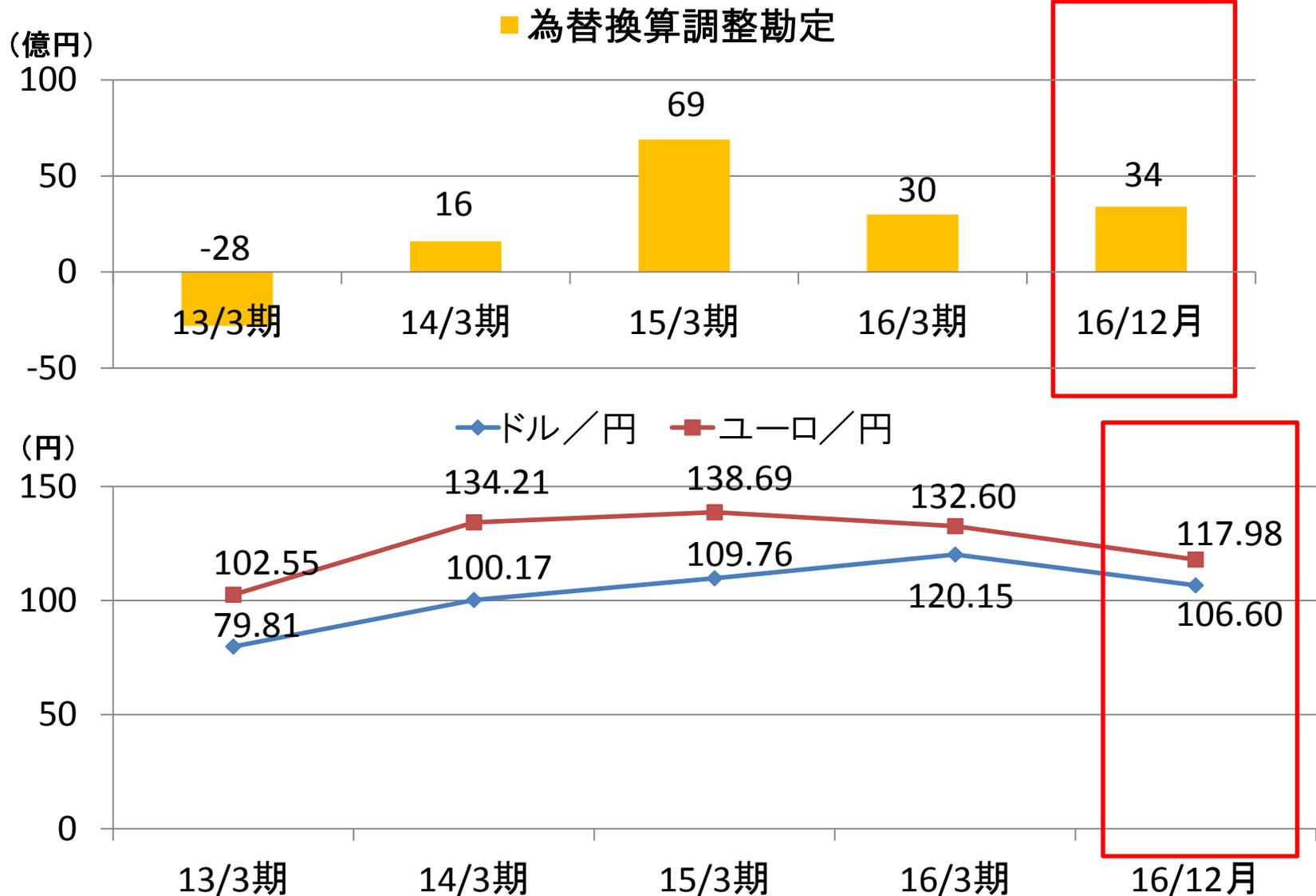
	社数		
	国内	海外	合計
連結子会社	8	33	41
(内 製造業)	(4)	(14)	(18)
持分法適用非連結子会社 及び持分法適用関連会社	4	2	6
(内 製造業)	(2)	(2)	(4)
合計	12	35	47
(内 製造業)	(6)	(16)	(22)

(参考) 自己資本の推移

- 資本・資本剰余金
- 利益剰余金
- 自己株式
- 繰延ヘッジ損益
- 退職給付に係る調整累計額
- その他評価差額金
- 為替換算調整勘定



(参考) 為替変動による為替換算調整勘定への影響



□ IRに関するお問い合わせ先

稲畑産業株式会社 財務経営管理室 IR企画部

TEL 050-3684-4007 FAX 03-3639-6410

E-mail inabata-ir@inabata.com

◆将来の見通しに関する注意事項

本資料にて開示されているデータおよび将来に関する予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくものです。これらのデータや将来の予測は、不確定な要素を含んだものであり、将来の業績等を保証するものではありません。

◆数値の表示に関して

資料内の億円単位、百万円単位の数値は、それぞれ億円未満、百万円未満を切り捨てておりますので、個別数値と合計数値・増減額が一致しない場合があります。